

平成 30 年北海道胆振東部地震にかかるとの救護活動

(平成 30 年 9 月 10 日)

日本赤十字社は厚真町・安平町での医療救護を担当し、DMAT は鶴川町を担当しております。避難所は、厚真町に 6 ヲ所 (避難者 1,086 名)、安平町に 7 ヲ所 (避難者 540 名)、鶴川町に 13 ヲ所 (避難者 683 名) 開設されております。(北海道庁情報 : H30.9.9 11:00 現在)

函館赤十字病院の救護班は、他の救護班と分担しながら厚真町の避難所を担当しているほか、ここのケア班も他の班と共に各避難所での活動をしております。

今回の派遣は 1 1 日(火)までを予定しております。(下は避難所での活動の様子)

